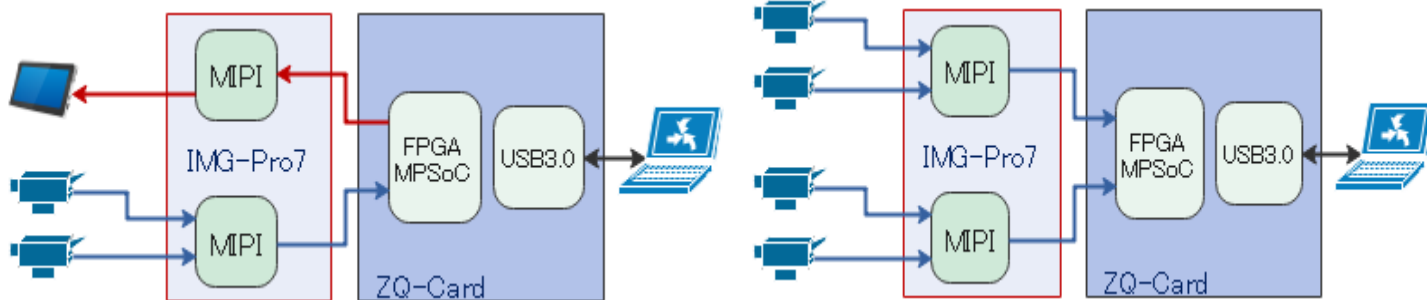


MIPI 対応の 4ch 画像処理インタフェースボード『IMG-Pro7』を発表

先端エレクトロニクス・システムの開発企業、有限会社プライムシステムズ（本社：長野県茅野市、代表取締役：内田正典）は、本年11月19日、USB3.0対応 Smart-USB Sigma 製品の FPGA システム開発ボードに接続して利用する、MIPI 対応 4ch 画像処理インタフェースボード『IMG-Pro7』を12月18日から販売することを発表しました。

近年モバイル用途以外の車載や産業機器にも適用拡大が続く MIPI を利用できる画像処理ボードとして IMG-Pro7（以下、本ボード）を開発しました。従来製品の FPGA システム開発ボードでは、MIPI に対応できませんでしたが、本ボードにより同時に最大2系統の MIPI CSI-2 カメラまたは DSI ディスプレイを FPGA システム開発ボードで制御することができます。これにより、安価な CMOS カメラや、産業向けの高解像度 CMOS イメージセンサを直接 MIPI で収容し、高速処理が可能な FPGA により画像処理システムの開発が容易になります。特に、ARM プロセッサコア内蔵の FPGA（MP SoC）を搭載した ZQ-Card システム開発ボードと組み合わせた場合、組込 Linux 等での画像処理、機械学習などにより FPGA 内だけで複雑な処理が可能です。



〈図. カメラとモニタを各2台接続した例〉

〈図. イメージセンサまたはカメラを4台接続した例〉

【価格と供給時期について】

製品名： 4ch 画像処理インタフェースボード

型番と価格： IMG-Pro7 80,000円（税別）

供給時期： 2021年12月18日発売

ニュース・リリースの URL http://www.prime-sys.co.jp/press/contents/pr_imgpro7.htm

【連絡先】

メールアドレス： info@prime-sys.co.jp 担当者名： 三橋 晋（ミツハシ ススム）

電話番号： 0266-70-1171 連絡時間帯： 10:00 - 17:00

【有限会社プライムシステムズについて】

論理回路設計者やシステム開発者向けにFPGAを利用した柔軟性に富むシステム製品の開発・販売と設計サービスを展開する最先端エレクトロニクス・システムの開発企業です。FPGAとUSBを核にしたFPGAボードの「システム開発ボード」をはじめとして、ボードのカスタマイズ、システム設計サービスを提供しています。

会社名： 有限会社プライムシステムズ

所在地： 長野県茅野市泉野5931-35

設立日、資本金： 1998年12月、1,000万円

事業内容： システム開発ボード/IPの企画、開発、設計、販売。受託設計サービス、システム開発ボードのデザイン・カスタマイズ・サービス、PC計測応用システムの企画、開発、設計、販売

代表者： 内田正典

webサイト： <http://www.prime-sys.co.jp>